

12月の新着図書から

▼長生き競争！／黒野伸一／小学館▼迷宮のファンダンゴ／海野碧／光文社▼萩のしずく／出久根達郎／文芸春秋▼妖しい詩韻／内田康夫／角川春樹事務所▼いつかは恋を／藤田宜永／講談社▼君空／美嘉／スターツ出版▼片翼の瞳1～3／ナナセ／メディアワークス▼パーティ／山田悠介／角川書店▼被告医師／藤本恵子／駒草出版▼国のない男／カート・ヴォネガット／日本放送出版協会▼もう学校には行けない／早川幸恵／幻冬舎ルネッサンス▼谷川俊太郎質問箱／谷川俊太郎／糸井重里事務所▼34／青木さやか／光文社▼臆病者のための株入門／橘玲／文芸春秋▼道具としてのファイナンス／石野雄一／日本実業出版社▼常陸・秋田佐竹一族／七宮けい三／新人物往来社▼アメリカの歴史教科書が教える日本の戦争／高浜賛／アスコム▼世界ぐるっと朝食紀行／西川治／新潮社▼振袖記念日2009／主婦と生活社▼ガーデニリフォーム／主婦と生活社▼図説竹芸／佐藤庄五郎／共立出版▼日本の野鳥／叶内拓哉／山と溪谷社▼耐震偽装／藤田東吾／講談社▼こうちゃんのしあわせ朝ごはん／相田幸二／PHP研究所

カレンダー 1・2月

日	月	火	水	木	金	土
		11	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	11	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

火～金 10:00～18:00

土・日 10:00～17:00

■休館日

○おはなし会 11:00から

桂図書館・資料館 だより



☎029-289-4946

パソコン・携帯から蔵書検索・予約できます

PC <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯 <http://mlib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯用QRコード



蔵書点検による特別休館
2月18日(月)から2月25日(月)は、蔵書点検のため休館します。期間中の資料の返却は図書館入口ブックポストで受け付けています。どうぞご利用ください。また、AV資料(ビデオ、DVD・CD)は大変壊れやすいので、ブックポストには返却しないでください。

今月のおすすめ

伴侶の死
枝春 弓矢 岩藝 平文
我々日本人は夫や妻の死をどのように受け止めてきたのか。夫婦の絆を問い直す感動の手記40編を収録し、悲しみの底から再び歩き始めた人々の姿を描き出す。



枝春 弓矢 岩藝 平文

夢見る黄金地球儀

8年ぶりに現れた非常識な友人の一言が、トラブルの始まりだった！町工場の技術と頭脳を駆使した華麗なる黄金奪取作戦。曲者たちが繰り広げるゲームは二転三転、驚愕の展開へ。抱腹絶倒のジェットコースター・ノベル。



海堂 尊 創元 社

女子の本懐

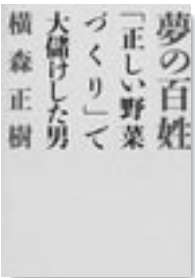
次官人事・寿司パーティー・街頭演説・クルルビズ・かりゆし・テロ特措法……。事務次官や官邸などを巻き込んだ攻防の末、「女子の本懐」の言葉と共に防衛大臣を退いた小池百合子が、今だからこそ明かせる胸の内を綴る。



小池百合子 文藝春秋

夢の百姓「正しい野菜づくり」で大儲けした男

「個性ある商品とはまず安全で、味が良く、鮮度がいいこと。これが絶対条件である。そして最高の個性は安いことである」農業は儲かるし将来性もある、と言い切る長野県八千穂村の「百姓」横森正樹の哲学と実践の内容を公開。



横森 正樹 白日 社

フリーズする脳

まるでパソコンがフリーズするようになり、不意に言葉に詰まる、度々思考が停止する……。そのような「空白の時間」の増加を放置しておく、と、深刻なボケ症状につながりかねない。「フリーズする脳」の問題を専門医が解き明かす。



築山 節 日本放送出版協会

にんきものひけつ

花のバレンタインデー。同じクラスのこまつくんはチョココレートを27こもらった。ぼくはたった1こだけ。うーむ。そこでぼくはこまつくんの人気のひけつを探ることにした。最後には尾行までして探り出したその秘密とは？



森 絵都 童心 社

わたし、獣医になります！

複雑さを増す地方財政の現状を踏まえ、財政危機の現状から財政再建の進め方までを、豊富な図表とともに解説。著者が実際に行政の調査分析をするなかで直面した課題をまとめる。



初村 尤而 自治体研究社

わたし、獣医になります！



井上 夕香 ポプラ 社